



## 所蔵作品展

# 中村研一 描線の妙味

会 期：2013年3月30日(土)～5月26日(日)

会 場：中村研一記念 小金井市立はけの森美術館  
〒184-0012 東京都小金井市中町1-11-3  
TEL：042-384-9800 FAX：042-381-5281

開館時間：10：00—17：00（入館は16：30まで）

休 館 日：毎週月曜日・4月30日(火)・5月7日(火)  
※4月29日(月・祝)・5月6日(月・振休)は開館

観 覧 料：一般 200円 小中学生 100円  
※未就学児および障害者手帳をお持ちの方と付添者1名は無料  
※5月12日(日)は無料観覧日（5月14日の中村研一誕生日を記念して）

主 催： 小金井市立はけの森美術館

協 力： 東京学芸大学デザイン研究室

1 《婦人像》制作年不詳

絵を描く、つまり三次元の対象を二次元の画面に再現しようとするとき、対象と周囲の空間の境界を示す「線」が現れます。中村研一（1895—1967）は、画家の目と対象の位置関係がわずかでも動くことで対象の周りに無数の線が存在し、その中からただ一つの「ほんとうの線」を選び取ることの重要さと難しさについて、対談や著作の中でしばしば述べていました。

中村の描く線には、そうした意識と同時に、学生時代より高く評価されて

きた描写力がよく表れています。油彩作品においては濃色の輪郭線が対象の存在感を増す役割を果たし、モデルや身の回りの物を描いたスケッチや書籍・新聞雑誌のためのペン画では、簡潔な線で形態を的確に捉えるばかりでなく強弱や筆勢によって量感や動きも表現します。中村が技法や対象によって様々に描き出した線の魅力をお楽しみください。



3 《読書》制作年不詳



2 《早春》1962年

※2階の小展示室では、「春」にちなんだモチーフによる作品を特集します。

**関連企画**

**1 ワークショップ**

**「“けんぼしゃん”とあそぼう！～コラージュでアートを楽しむ～」**

5月6日(月・振休) 13:30～15:00(事前申込制)

小さな頃から絵や工作に夢中だった「けんぼしゃん」(中村研一の少年時代の愛称)にちなんだ、恒例のワークショップです。今回は、いろいろな紙やテープを切り貼りして、自分だけのブックカバーを作ります。

対象:どなたでも(小学4年生以下は保護者同伴)

定員:15名(多数抽選)

参加費:無料(要観覧券)

申込方法:お名前・年齢(学年)・電話番号・返信先(Eメールアドレス・FAX番号・住所のいずれか)を明記のうえ、下記までお申し込みください。

[Eメール] s030999@koganei-shi.jp

[FAX] 042-381-5281

[郵便(往復はがき)] 〒184-0012 小金井市中町 1-11-3

小金井市立はけの森美術館

申込締切:4月25日(木)必着

※いずれも1通につき3名までのお申込とさせていただきます。

※個人情報はイベント参加のご連絡以外の目的には使用いたしません。



4《猫》制作年不詳

**2 学芸員によるギャラリートーク**

4月13日(土) 14:00～14:30

5月19日(日) 14:00～14:30

展示室内で、当館学芸員が本展のテーマと作品についてお話しします。

事前申込不要・参加無料(要観覧券)



5《裸婦》制作年不詳



6《バラ》制作年不詳

★本展をメディアでご紹介いただける際には、ここに掲載されている作品(1～6)のJPEG画像をメール添付にて貸し出します。

★紹介メディアの読者プレゼント用に、本展招待券を提供いたします。枚数をご相談ください。

お問い合わせ: 中村研一記念小金井市立はけの森美術館

TEL: 042-384-9800 FAX: 042-381-5281 E-mail: hakenomori-art@nifty.com

〒184-0012 東京都小金井市中町 1-11-3

[http://www.city.koganei.lg.jp/kakuka/shiminbu/shiminbunkaka/hakenomori/hakenomori\\_top.html](http://www.city.koganei.lg.jp/kakuka/shiminbu/shiminbunkaka/hakenomori/hakenomori_top.html)